

平成23年度第3回教育研究評議会議事要旨

日時 平成23年6月17日（金）15時30分～17時05分
場所 本部2階大会議室
出席者 佛淵学長、瀬口理事、中島理事、米倉理事、上野文化教育学部長、富田
経済学部長、林田工学系研究科長、稲岡附属図書館長、遠藤教養教育運
営機構長、後藤医学部附属病院副院長、只木総合情報基盤センター長、
平地評議員、齋藤評議員、古賀評議員、大島評議員
欠席者 宮崎理事、濱崎医学部長、藤田農学部長、福本評議員
オブザーバー 川上監事 他

○ 前回議事要旨について

学長から、平成23年度第2回教育研究評議会議事要旨（案）を評議員に送付、確認したところ、加除・修正等の意見はなかったため、原案のとおり確定した旨、報告があった。

○ 審議事項

1. 平成22事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）及び平成22年度自己点検・評価書（案）について

米倉理事から、国立大学法人評価委員会に提出する「平成22事業年度に係る業務の実績に関する報告書（案）」について説明があり、次いで、本学のウェブサイト公表する「平成22年度自己点検・評価書（案）」について、第2期中期目標期間における国立大学法人評価委員会が行う評価では、各法人の着実な自己点検・評価が前提とされていることから、本学では中期目標・中期計画実施本部体制の下で、年度計画の進捗管理及び自己点検・評価等を実施して作成した旨、説明があり、審議の結果、了承された。

なお、今後内容の変更を伴わない軽微な文言の修正等については、学長に一任することとなった。

2. シンクロトロン光応用研究センター等の時限評価について

中島理事から、役員会指針4「研究センター及び研究プロジェクトの運営方針」に基づき作成した「佐賀大学研究センター及び研究プロジェクト評価要領」により、平成24年度末に時限を迎えるシンクロトロン光応用研究センター及び海浜台地生物環境研究センターの時限評価を実施する旨、説明があり、審議の結果、了承された。

3. その他

* 人事課で記録（非公開）。

○ 報告事項

1. 経済学部の改組計画について

経済学部長から、平成25年4月に経済学部を現行の2課程から3課程に再編

成する改組を予定している旨、報告があった。

2. 全学委員会の見直し等について

学長室長から、学長室において、教員の教育研究時間を確保して負担の軽減を図ること及び会議の進め方についてルール化・標準化を図ることを目的として、全学委員会の見直し及び会議の効率的な運営方法等を検討した結果、既存の委員会の整理・統合等の方向性を示した「全学委員会の見直しの基本方針」及び「会議の効率的な運営について（案）」を作成した旨、報告があった。

学長から、学長室での検討結果を踏まえ、各関係委員会で見直しの検討を開始して、結論が得られたものから順次実行願いたい旨、要請があった。

3. 第1期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果について

米倉理事から、第1期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果について、評価結果（案）からの変更点が軽微な文言変更のみで、評定・判定は原案どおりで確定した旨、報告があった。

4. 研究者へのインセンティブ付与の一部変更について

中島理事から、若手研究者以外の科学研究費補助金の採択が厳しい状況にあることを踏まえ、51歳以上の研究者の申請・採択件数の増加を図るため、教育研究評議会研究推進部会で検討した結果、奨励研究費を付与する年齢を「50歳以下」から「55歳以下」に引き上げる変更を行った旨、報告があった。

5. 平成23年度新規佐賀大学研究プロジェクトの選定について

中島理事から、佐賀大学研究プロジェクトの追加募集を行い、各部局からの提案を研究推進部会において審査した結果、工学系研究科からの取組を採択した旨、報告があった。

6. その他

(1) 総合情報基盤センター長から、アドビシステムズ株式会社から本学に対して同社コンピューターソフトウェアライセンスの管理状況の確認依頼があった件について、大学はコンピューターソフトウェアライセンスの使用状況を適切に管理する必要があること及び同社ソフトウェアの利用にあたり「使用許諾契約書」へ同意していることから、本件に対応する必要があること等について説明があり、本件への対応として、本学における管理状況についての全学的な調査を行うので協力願いたい旨、再度要請があった。

(2) 学長から、教育職員免許状取得に係る大学側の過誤があった旨、報告があり、本件については現在調査中であり、詳細が判明次第、対応策等も含めて再度報告したい旨、発言があった。